# ＴＰＰ参加断念を求める署名

衆議院議長　殿
参議院議長　殿

**[請願趣旨]**

安倍内閣は、ＴＰＰ（環太平洋連携協定）交渉参加について、財界やマスメディアが執拗な推進キャンペーンを強め、アメリカのオバマ政権による圧力も加わるもとで、参加に「前向き」の動きを強めています。

ＴＰＰ交渉は、貿易にかかる関税をすべて撤廃し、各国間の制度や基準の違いも「非関税障壁」として極力なくすことをめざしています。実態的には、経済力で群を抜くアメリカが主導し、世界的に事業を展開する多国籍企業の要求を色濃く反映した交渉になっています。

ＴＰＰに参加することになれば、わが国の農林漁業は壊滅し、食料自給率が１０％台に落ち込み、国土や環境、地域経済の荒廃を招いて、国民の生存基盤が根本から失われてしまいます。弱肉強食の「アメリカ型ルール」が押し付けられ、食の安全、医療、雇用、環境、地域経済が脅かされるのは必至であり、国民にとっては「百害あって一利なし」です。

財界などは「経済成長のため」といいますが、いま、わが国の経済再生に必要なのは、被災地の復興と内需の拡大であり、賃金・労働条件の改善、農林漁業や中小企業、地域経済の振興、医療や年金など社会保障の充実です。ＴＰＰへの参加は、それにまったく逆行するものであり、絶対に参加すべきではないと考えます。

以上の趣旨にたって、次のことを求めます。

**[請願事項]**

ＴＰＰ交渉への参加をきっぱり断念すること

| 氏　　名 | 住　　所 |
|---|---|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

**日本共産党**